## 大船渡浄化センター等包括運営事業

## < 官民対話(令和7年9月22日)における質問: 当日回答済分 >

No	書類名	箇所				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	新 B 中 中	
		頁	章	節	項	項目	質問内容	回答
1	事業契約書(案)	17	4	42		法令の変更及び不可抗力		したがって、御質問のとおり、発生した事象の状況に応じて、市と事業者が協議のう え環境計測の内容等を判断することとなります。
		30	5	1	(1)	不可抗力による損害、損失及び費 用の負担割合		
		34	8	1	(5)	やむを得ない事態	した後に計測をした場合、原因がはっきりしない、あるいは状況により必ず しも夜間を含めた24時間連続の計測を行う必要がないという可能性も考え	
	募集要項等に 関する質問及 び回答(第1回)	No5				不可抗力による費用等の負担	られます。 そういった場合、発生した事象に合わせて環境計測の内容を協議できる ものと考えてよろしいでしょうか。	
2	要求水準書	18	3	5	9	修繕の実施	募集要項に関する質問及び回答(第2回)において、修繕の対応を見送る必要が生じるような場合は、募集要項1.8(リスク分担の考え方)に基づき対応するとの回答がありました。この条項には、市が責任を負うべき合理的理由がある事項については市が責任を負う旨の記載がありますが、この合理的な理由について、事象が発生した時点で合理性を勘案してリスク分担を協議していくという認識でよろしいでしょうか。	
	募集要項等に 関する質問及 び回答(第2回)	No1						
4	要求水準書	18	3	5	9	修繕業務 上限額	把握した場合に修繕または更新の判断材料となりえる提案を市に提出するようにとの回答がありました。 事業者としましては、通常の維持管理の中で、修繕を要する箇所を確認した場合は修繕提案をして対応しておりますが、修繕を要する箇所が積みあがって年間500万を越えるような状況となった場合、事業者としてリスクを負	要項に関する質問及び回答(第2回)No8の回答にもありますとおり、別途予算を確保 日 するということにしておりますので、修繕事案の緊急性に応じて、補正予算編成による 対応も検討してまいります。
	募集要項等に 関する質問及 び回答(第1回)	No2						
	募集要項等に 関する質問及 び回答(第2回)	No9						

## < 官民対話(令和7年9月22日)における質問:後日回答分 >

	日氏为丽(1·加·广·7·万在日)(65·1/1·0克间),改日日日为 /									
No	書類名	箇所				項目	質問内容	回答		
		頁	章	節	項	タロ タロ	其四八分	日日		
	事業契約書(案)	14	3	29	1	施設更新計画等に関する提案等	われる場合の発注方法について御回答いただけるものではないとのことで したが、次期包括運営事業のなかに更新工事を含めていくのか、別の更新 工事として進めていくのか、今のところの考えをお聞かせいただきたいで	ての考えを回答するものではないと考えます。		
2	募集要項等に 関する質問及 び回答(第2回)						9 。			
4	募集要項	8	3	2	(1)	⑤納税証明		電子申請による納税証明の普及状況や、添付資料として提示のあった令和3年4月 14日付徴管2-27号国税庁管理運営課長通知の内容等を考慮し、今後、大船渡浄化 センター等包括運営事業に関して参加申請の添付書類を求める場合は、電子納税証 明書による印刷物の添付が可能となるよう、検討いたします。		